

## 記入例

## 公務員職歴証明書

〔書式例6〕

(ふりがな)	ぎょうせい たろう	生年月日	明・大(昭)30年10月10日(64)	性別	(1男) 2女
氏名	行政 太郎	旧氏名		改姓年月日	年 月 日
現住所	東京都港区虎ノ門〇丁目〇番〇号				

No.	年月日	所属部署	身分階級等	役職名	職務内容	発令庁
1	昭和 48 年 4 月 1 日	〇〇部〇〇課	事務吏員	主事補	〇〇に関する維持管理・整備	〇〇市役所
2	昭和 49 年 4 月 1 日	〇〇部〇〇課	事務吏員	主事	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
3	昭和 63 年 4 月 1 日	〇〇部〇〇課	事務吏員	主任主事	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
4	平成 5 年 4 月 1 日	〇〇部〇〇課	事務吏員	係長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
5	平成 14 年 4 月 1 日	財団法人××	事務吏員	係長	財団法人××へ出向(～H15.3.31) ××に関する管理・運営	〇〇市役所
6	平成 15 年 4 月 1 日	〇〇部〇〇課	事務吏員	課長補佐	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
7	平成 17 年 4 月 1 日	〇〇部〇〇課	事務吏員	課長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
8	平成 19 年 4 月 1 日	〇〇部〇〇課	職員	課長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
9	平成 22 年 4 月 1 日	〇〇部〇〇課	職員	課長	〇〇に関する事務・文書作成・起案	〇〇市役所
10	平成 27 年 3 月 31 日	定年退職				

上記のとおり相違ないことを証明します。  
令和 2 年 1 月 31 日

任命権者 官 職 〇〇市長  
氏 名 〇山〇之助

〇〇市長の印

- (備考) 1.懲戒免職の処分を受けている者については、その旨記載して下さい。  
2.「職務内容」については、行政事務担当内容が判断できるように具体的に記載して下さい。  
3.休職等で本来の職務に従事していない期間も記入してください。  
4.等級表の記載は必要ありません。  
5.複数枚に跨る場合には、契印を押印して下さい。

1 新規登録

⑤ 行政書士となる資格を証する書面（法第2条第六号の場合・会則第40条第2項第四号・書式5）

〔書式5〕

公務員職歴証明書

(ふりがな)	生年月日	明・大・昭 年 月 日( 才)	性 別	1男 2女
氏 名	旧 氏 名	改姓年月日 年 月 日		
現 住 所				

No.	年月日	所属部署	身分階級等	役職名	職務内容	発令庁
職歴証明書には、採用時から退職時までの職務内容、役職・身分階級が判断できるように原則全ての欄に記載してあること。						
上記のとおり相違ないことを証明します。 令和 年 月 日						
必ず任命権限を有する者の証明印のあるもの。 任命権者 官 職 氏 名						
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">印</span>						

- (備考) 1.懲戒免職の処分を受けている者については、その旨記載して下さい。  
 2.「職務内容」については、行政事務担当内容が判断できるように具体的に記載して下さい。  
 3.休職等で本来の職務に従事していない期間も記入してください。  
 4.等級表の記載は必要ありません。  
 5.複数枚に跨る場合には、契印を押印して下さい。

- ・ 証明書が2枚以上になる場合は、任命権者の契印が必要。
- ・ 証明書に退職年月日及び退職理由が明記されていない場合には、その旨が確認できる「退職辞令」の写し等を添付のこと。
- ・ 行政事務の担当期間が17年以上20年未満と判定される場合には、高卒以上の学歴が必要であるため、あらかじめその確認と、卒業証書の写し（原本確認をすること）又は卒業証明書（原本）の提出を求めること。